

第 6 学年 道徳学習指導案

1 主題名

広がりや深まりのある心

2 内容項目

B-寛容

3 資料名

「銀のしょく台」(東京書籍)

4 ねらい(視点)

寛容な心とは、広がりや深まりのある人間関係を築くために、自分の考えや意見を相手に伝えて相互理解を図り、謙虚な心を持ち、自分と異なる意見や立場を尊重しようとする姿である。自分と他人との調和を図り、よりよい生活を目指していこうとする姿を、子どもたちの中に育てたい。

本時の学習では、ジャン・バルジャンとミリエル司教、2人の人物の関わりに焦点をあて、学習を展開する。寛容な心を体現しているのは、ミリエル司教だが、ジャンの心情を中心に学習する。そうすることで、ジャンの心情が変化したこと、問題意識をもつことができると考えた。また、授業の最後で、ジャンを思いやるミリエル司教の気持ちにふれることで、本時のねらいとする価値である「寛容」へと、児童が気付くきっかけとした。


5 本時の展開

時	主な学習内容・活動	評価・留意点
1	<p>○資料の範読を聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ジャン・バルジャンはどんな人物ですか？</div> <p>○班で話し合い活動を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">刑務所に長い間入っていたのに、反省する気がない。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">20年近くも刑務所に入っていたから。相当重い罪ではないか。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;">せっかく、ミリエル司教が温かく迎えて泊めてくれたのに、司教の銀の食器を盗んだ。とんでもないやつだ。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">誰も助けてくれなくて、お金もなくて仕方がなかったのでは…。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">司教の気持ちが、想像できないでいるのではないか…。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">気を失いそうな様子で立ちつくすジャンは、どんなことを考えていたかな。</div> <p>○ワークシートに自分の考えを書く。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">まさか私なんかのことを助けてくれるなんて。司教はなんて心の広い人なんだ。寛容な心への気付</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">自分はなんてばかな人間なんだ。どうしてこんなことをしてしまったのだろう。自分の行いへの後悔</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">私を許してくれた司教を裏切らないよう、これからは真面目に生きよう。今後の生き方への決意・司教への憧れ</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">これからは、自分のことばかり考えず、司教のように人を助けて生きていきます。</div> </div> <p>司教の行動によって、たくさんのことを考えたんだ。だから、ジャンの気持ちは変わったんだね。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">司教は、どんな思いだったのだろう。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">どんなに悪い人でも許してあげようという気持ち。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">どんな人でも信じてあげれば、いつかはいい人になる。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">困っている人を責めるのではなく、助けてあげよう。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">正しい人間になり、これから悪さをしないで生きてほしい。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ミリエル司教の、どんな人であろうと相手のことを考えて助けてあげようとする広い心に触れて、ジャンの気持ちが変わったんだね。</div> <p>○ワークシートに授業の感想を書く。</p>	<p>○ジャンの人柄や心情の変化を捉えさせるために、班で小交流を行う。</p> <p>○終末部分へとつながるよう、食器が盗まれたと聞いたときの司教の心情について触れておくことで、ミリエル司教の人柄を捉える。</p> <p>○ねらいとする価値へと迫るため、司教の言動がきっかけとなり、ジャンの心情が大きく変化したことをおさえる。</p> <p>○司教の心情について考えることで、寛容な心について迫っていく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><評価について></p> <p>○手段 児童の発言 ワークシートの記述</p> <p>ジャンや司教の心情を考えることで、相手の立場に立って考え、他者の気持ちを尊重するよさに、気づく。</p> </div>


道徳ノート 月 日

名前

○お話を聞いて考えよう



話合いの芽



①「あるある！」
自分の経験と似たようなことがあるかな？

②「いいね！」
共感（いいな）と思ったり、大切だと思ったりした所はあるかな？

③「なんで!？」
納得のいかないところや、疑問に思った所はあるかな？

④「心に残った」
何でもいから、自分の心に残ったことはあるかな？

○思いを書いてみよう

○振り返ってみよう

・主題について

自分と他人との調和を図り、よりよい生活を目指していこうとする姿を、子どもたちの中に育てることをねらいとして主題を構成した。

自分と他人との関わりを意識し、調和を図ることができるよう、子どもたちの道徳的価値への気付きが、自己から他者へと広がっていく主題構成とした。また、道徳の時間と他の領域や活動とのつながりが、子どもの中に意識されやすいよう、時期的に近いものを配置した。そうすることで、道徳の時間での実践が、日常生活とより深くつながると考えた。

主な学習活動

道徳の時間①「修学旅行の夜」A-自由と責任

「自由と自分勝手とのちがいを考える活動を通して、自他の自由を尊重し、自分の責任を踏まえた自律的な行動をしようとする態度を育てる。

**他人のことを考える中で 決められたルールを守ることで
自由って与えられるものなんだ**

特別活動「修学旅行」

よりよい修学旅行としていくために、各係で協力して活動を進める。その中で、お互いの意見を尊重することが、みんなにとっての最高の修学旅行になるということに気付き、他者の意見を大切にできる。

道徳の時間②<本時>「銀のしょく台」B-寛容

今にも気を失いそうな様子で、立ちつくしているときのジャンの心情を考える活動を通して、広い心で他人の気持ちや立場を重んじ、相手の立場に立って考えようとする心情を育てる。

相手を許せる心ってすごいな 相手を変える力もあるんだ

行事「学習発表会」

お互いの考えや思いを尊重しながら、力を合わせて一つのものを作りあげること喜びを感じることができる。

総合的な学習の時間

「インターンシップ」

職業体験を通し、他者を尊重しながら働くことの大切さに、気づくことができる。

道徳の時間③

「心に通じた『どうぞ』のひとつ」B-思いやり

おじいさんにお礼を言われたときの、ぼくの心情を考える活動を通して、相手の立場に立って、親切にしようとする態度を育てる。

感謝されるってうれしいな 相手がうれしいと自分もうれしくなる

**自分と他人が調和して
卒業。そして、中学校へ**